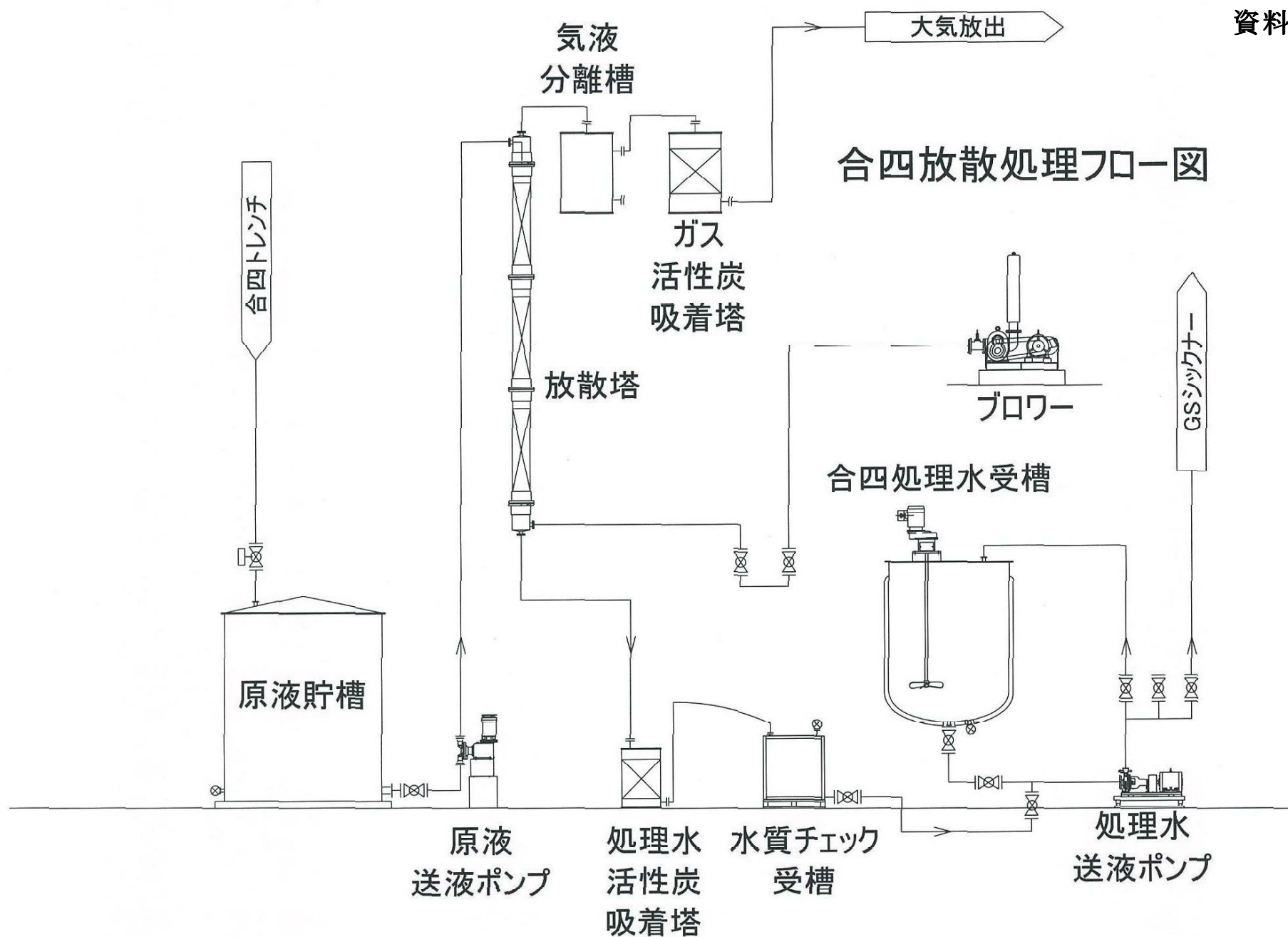


四日市工場 汚染対策 全体スケジュール 進捗状況

2011年7月28日

			2010年度までの状況	2011年度 上期	2011年度 下期	2012年度～	進捗状況
全域・共通	全域調査		終了				
	対策	表層	裸地舗装(雨水浸透防止、直接摂取リスク低減)	順次実施 (2011年度 1500m ² 予定)			順次実施中
		地下水	場内設置観測井戸、周辺海水・モニタリング	継続実施			3月、6月に実施
BS～南東域	詳細・追加調査		終了				
	対策	宙水	揚水(優先対策)	2箇所で実施(約10L/日) ドラム保管 → 本格対策設備の稼働により終了			
			揚水 水処理設備(本格対策)	"放散塔"方式の設備を建設(完工) 2011年1月～ 設備試運転、運転開始		常時運転[5月から運転管理を エンジニアリング部(設計、建設、試運転担当)から、有機生産部(原課)に移行]	(資料1-2)
		第1帯水層	(汚染対策)	モニタリングおよび揚水井の設置を検討		モニタリング井戸設置 揚水井設置・水処理設備検討、設置	モニタリング井戸設置完了(資料4-1,2,3)
		土壌	(汚染対策)	バイオ浄化等につき机上検討		対策検討 試験実施	検討中
IKKエリア	詳細・追加調査		フェーズ1実施汚染状況を把握(計画分については終了)				
	対策	第1帯水層	(汚染対策) ホットスポットの揚水、処理	対策検討	試験対策・対策実施		検討中
北西域	詳細・追加調査		終了				
	対策	表層	ファイトレメディエーション(モエジマシダ)	2年間の試験を終了し、結果の検証実施 四日市工場での生育困難と判断		試験中止	
		第ゼロ帯水層	揚水	集水管に代わり揚水井戸の設置を検討		揚水井戸設置	小規模テストに合わせて計画見直し中
		第1帯水層	揚水(バリア井戸) 水処理プラント計画	揚水箇所、方法等の計画を策定 揚水井設計のための試験揚水 終了 地盤沈下の可能性について検討 試験揚水結果を解析し、揚水井戸設置本数、箇所、揚水量を検討		揚水井戸設置(1期分) 試験的に揚水 水処理プラント設計・届出・建設 揚水井戸設置(2期分) 本格稼働	スケジュール表を作成し、これに基づき順次 実施中(資料2-1,2,3)
		土壌	地下水への影響拡大防止	公募案件とし、工法選定作業を終了 パイロット工事準備作業実施 公募パイロット工事 実施		パイロット工事結果検証、本格工事実施検討	5月に施工会社による結果報告会(技術評価委員会)を開催(資料3-1,2,3)



宙水処理能力について

	累計処理量 ドラム缶含む	揚水能力		放散塔 処理能力		備考
		計画	実績	計画	実績	
合四宙水	約130m ³	200 L/h (=4800 L/D)	200 L/h 以上	2000 L/h	1200～ 1800 L/h	揚水の1～2日分を一括処理。 有機物の分析後、合格品を排水処理設備に送液。
合五宙水	約4m ³	100L/D	30L/D	200 L/h	150 L/h	揚水効率を改善するための検討を実施中。